

1. 使用原材料について

商品名規格		中国産 乾椎茸 菌床スライス 40g			製品コード	00017		JANコード	4972546220401		
販売者 (輸入者)	社名	株式会社 かしい			担当者			TEL	0993-58-7011		
	住所	〒897-0302 鹿児島県南九州市知覧町郡9035-1					FAX		0993-58-7555		
原料名		配合率(%)	原産国	最終	添加物の区分		アレルギー(24品目)		遺伝子組換え区分(GMO)		備 考
			原料原産地	製造工場	添加物用途 表示		アレルギー物質 表示		由来原料	GMO区分	
菌床栽培乾燥椎茸		100%	中国	日本	無	無	無	無	無		

2. 器具・容器包装について

包装規格		包装形態		KOP袋詰		荷姿		ダンボール箱詰		
		外装寸法縦×横×高さ(mm)		521× 406 × 389		内容量		40g×10×10		納品ロット
包材規格 (直接接触)	個包装	材質	OP/CP 静防	寸法 (厚(μ) ×縦(mm)×横 (mm)	60×190×275		重量	7g	購買先	太陽包装(株)
									添付書類	MSDS (有)・無
	トレー	材質	PP	寸法縦×横×高 さ(mm)	208×150×25		重量	10g	購買先	太陽包装(株)
									添付書類	MSDS (有)・無
	バルク包装	材質		寸法縦×横×高 さ(mm)			重量		購買先	
									添付書類	MSDS 有・(無)
	乾燥剤 夏(4月～9月) 冬(10月～3月)	(有)・無		用途	湿気を防ぐ			購買先	(株)筑後物産	
	サイズ 夏5号 冬3号					添付書類	MSDS (有)・無			
	有・(無)					購買先				
脱酸素剤			用途				添付書類	MSDS 有・(無)		
サイズ										
外装	ダンボール			寸法縦×横×高 さ(mm)	521×406×389		重量	900g	購買先	串間紙器工業(株)
									添付書類	MSDS (有)・無

3. 製品品質・規格等について

製品規格				意図する用途と対象消費者				製品の喫食又は利用方法(乾物戻し方)			
性状: 椎茸を生の状態ですてを切除しスライス後、乾燥した製品。食物繊維が豊富で、ビタミン・ミネラルも多く含んでいる健康食材。				たっぷりの水で戻した後、加熱調理して喫食。戻し汁は出汁として使用可。				最初水でさつとごみやほこりを落とし、たっぷりの水で冷蔵庫で5時間以上置いてしっかり戻し、その後調理。戻し汁は一度沸騰させてアクを取り濾して使用する。			
香り・におい: 乾燥椎茸独特の芳しい香り。											
				栄養成分: (分析値100g当り食品成分表 5訂増補版) 食品番号(08013)							
味: グアニル酸甘味(美味しい旨味)				熱量	182kcal	灰分	g	ビタミンB1	0.50mg	マグネシウム	110mg
				水分	9.7g	ナトリウム	6mg	ビタミンB2	1.40mg		
				たんぱく質	19.3g	カリウム	2100mg	ビタミンA	mg		
細菌検査	一般細菌数	4.2×10 <sup>3</sup> 個/g	大腸菌群	陰性	脂質	3.7g	カルシウム	10mg	ビタミンC	mg	
(成分規格)	黄色ブドウ球菌	陰性	その他		炭水化物	63.4g	鉄分	1.7mg	食物繊維	41.0g	

4. 賞味期限・保管・配送について

賞味期限	包装後: 365日		
品質劣化時の特徴	傘の裏が茶色に変色する。		
保管方法及び取り扱い注意事項	未開封時: 直射日光を避け、湿度の低いところ(冷暗所)に保存。		
(温度条件)	開封後: 長期保存に際しては、密閉して冷蔵、もしくは冷凍が望ましい。戻し済の物はなるべく早めに使用する事が望ましい。		
アレルギー物質のコンタミネーション情報	製造工場内:	無	同一ライン: 無
配送条件及び配送方法(温度条件)	運送方法(運送名): 陸送便(佐川急便・ヤマト運輸・急送) 船便 (常温) ・ 冷蔵 ・ 冷凍		

5. 表示について

賞味期限	有無	(堂)に表示あり ・ 表示なし ・ 指示に応じて対応可能		
	形式	印字 ・ シール ・ その他 ( )		
	場所	裏面一括表示内		
	書式	通常 ○○○○年 ○○月○○日		
バーコード	本体:	(あり) ・ なし	内箱:	あり ・ (なし)
			外箱:	(あり) ・ なし

管理区分	文章名		文書番号
非管理版 掲示用	製品規格書 (日本産 乾椎茸 進物 S-20)		KS3-SSOP-506-0
作成年月日	承認	作成	頁数
2010年11月10日	(審見)	(中京)	1/1